

お詫びと訂正

【訂正】特別職の報酬などの状況（令和2年4月1日時点）

「広報いいたて」10月号15ページに掲載した「村役場職員の給与公表」の中で「特別職の報酬などの状況」の表に一部誤りがありました。お詫びして正誤の表を掲載します。

〈正〉

給料 (月額)	村長	64万4千円(80万5千円)
	副村長	58万5千円(65万円)
	教育長	55万8千円(62万円)
報酬 (月額)	議長	30万円
	副議長	25万1千円
	議員	23万5千円
期末 手当	村長	(令和2年度支給割合) 6月期 1.675月分 12月期 1.675月分 計 3.35月分
	副村長	
	議長	
	副議長	
	議員	

※給料の()内は、減額措置を行う前の金額です。

〈誤〉

給料 (月額)	村長	64万4千円(80万5千円)
	副村長	58万5千円(58万5千円)
	教育長	55万8千円(55万8千円)
報酬 (月額)	議長	30万円
	副議長	25万1千円
	議員	23万5千円
期末 手当	村長	(令和2年度支給割合) 6月期 1.70月分 12月期 1.70月分 計 3.40月分
	副村長	
	議長	
	副議長	
	議員	

※給料の()内は、減額措置を行う前の金額です。

お知らせ 議会中継と配信について

- 飯館村議会では、議会中継を下記のURLでライブ配信しています。
<http://gikailive.vill.iitate.fukushima.jp>
※インターネット等の通信費は個人負担となります。※この配信は開会中のみ接続できます。
- 過去に開催された本会議及び各委員会の映像の配信も始まりました。令和2年9月定例会以降の映像となります。視聴方法については、村ホームページのトップ画面から、「飯館村議会」のバナーをクリック。10月20日の新着情報「議会中継配信について」で、注意事項などをご確認ください。同画面のリンクから、動画配信サイトYouTubeで視聴することができます。

寄付

ご寄付をいただきました。大切に活用させていただきます。ありがとうございました。
菅野典雄前村長より、木製美術品 3点
門馬伸市前副村長より、50万円（いいたてっ子未来基金へ）

ひとのうごき

(令和2年9月30日現在)

人口	今月(前月比)
男	2647人 (-5)
女	2654人 (-4)
計	5301人 (-9)
世帯数	1840戸 (±0)

9月1日～30日までの

◆人口動態◆

転入	8人
転出	13人
出生	1人
死亡	4人
(住民基本台帳人口)	

(9月21日から10月20日までに届け出のあったものを掲載)
※この欄に掲載を希望しない方は、届け出のときに住民係へ申し出てください。



おくやみ

氏名	年齢	行政区
北原 藤夫	88	草野
高橋 衣子	88	伊丹沢
嘉藤 徳二	73	白石
佐藤 芳孝	89	草野
佐藤 ハツヨ	90	関根・松塚
西川 豊治	92	宮内
大東 マルヨ	87	深谷
今野 勇	97	上飯樋

ご冥福をお祈り申し上げます



先月10日に10名の皆さんと一緒に秋のボタニカルキャンドルのワークショップを開催しました。村民の方を対象に開いた初開催のワークショップ。始まるまでは、ワクワクとドキドキが止まりませんでした。普段よりも、ちょっとだけ別世界に浸れるような、そんな機会をこれからも沢山作っていきたいです。

村に来て早くも半年が過ぎ、飯館村で初めての秋を迎えています。道端にコロコロと転がる栗や松ぼっくり。畑の草がほんのり紅く染まっているかと思えば、遠くの山に目をやると所々黄色やオレンジの色がちらほらと…大好きな秋の気配が、この村に近づいて来ていて心がほっと温かくなります。最近ずっと欲しかったお鍋を買ったので、温かいスープやパンを作って寒さに負けず頑張っていこうと思います！



今月のライター

飯館村地域おこし協力隊
大槻 美友 さん

小宮の大久保金一さんの庭に咲く「コルチカム」。まさに山奥の桃源郷のような、幻想的な風景でした。アトリエも改装中です、来年春をお楽しみに！



佐野志帆さんの

ラオス通信。

vol.3

ラオスの結婚式

東京オリンピック・パラリンピック2020で村が「復興『ありがとう』ホストタウン」を務めるラオスってどんな国？佐野さんのレポートで素朴な疑問に応えます。きっとラオスが身近になりますよ！

佐野さんは兵庫県の出身。青年海外協力隊として現地で活動した経験をもとに、佐野さんが見て触れて感じたラオスを教えていただきます。



サバイブデー(こんにちは)。今回はラオスの結婚式についてご紹介します。都会での結婚式はホテルで行うことができますが、地方の場合は新婦の家で開催するのが一般的です。私は、誰の結婚式か知らされないまま同僚に連れられることがほとんどでした。新婦の家に到着後、入り口で招待状の封筒に入れた千円〜3千円ほどのご祝儀を渡します。華やかに装飾された会場に通されたのち、用意されたご飯を食べながら新郎の登場を待ちます。家の前では花嫁側の友人がスタンバイし、鎖を使って新郎の一行を家に入らせないようにします。新郎はその鎖をかくぐり、祝福されながら家に入ってもらいますが、これも儀式的のひとつ。その後、家の中に入った新郎は、新婦とともに「バーシー」を行います。バーシーは、歓迎やお別れの際によく行われるラオスの伝統儀式で、結婚式では新郎新婦が幸せになれるよう願いを込めて、参加者がふたりの手首に白いひもを巻きまします。儀式の後は、歓談しながらご飯やお酒とともにダンスを楽しみます。ラッシュ時にはこのような結婚式を1日に3〜5件はしごすることもあり、たくさんの方の幸せを分けてもらうことができます。



次回は
ラオスの豊かな自然
を紹介します！